



# な め 川

第 117 号

発行日 令和4年7月20日  
発行 滑川学区コミュニティ推進会  
滑川地区社会福祉協議会  
発行者 遠藤 一 男  
事務局 滑川交流センター TEL 22-1654  
印刷 日立高速印刷(株)

## 令和4年度 総会報告

4月23日(土) 3年ぶりに対面でのコミュニティ推進会総会が76名の参加を得て開催されました。密を防ぐため会場を体育館に移して行われ、令和3年度の事業報告・決算報告及び令和4年度の事業計画案・予算案について審議され了承されました。今年度は役員改選の年に当たり、長年尽力していただいた遠藤進会長が辞任され、後任に遠藤一男氏が選任されました。



### 会長就任にあたって

滑川学区コミュニティ推進会  
会長 遠藤 一男

一昨年からコロナ感染症がまん延し、また2月にロシアがウクライナに軍事侵攻し、未だどちらも終息の兆しが見えません。今回の総会で会長に就任いたしました。宜しくお願いいたします。

コミュニティ推進会は、前身である滑川地区市民運動実践会から47年が経過しています。「わたしたちの【まち】をわたしたちの【て】で 安心・安全な住みよい【まち】づくり」をスローガンに、今日まで地域の発展に尽力されてきた方、また、共に活動された住民の諸先輩方に感謝申し上げます。初代会長の成田留男氏の昭和50年代は、地域のインフラ整備が遅れ、生活に密接な関係のある事が総じて立ち遅れていました。この実践運動によって、区画整理、住

居表示、下水道設備、道路設備、北川河床改修等、地域の環境美化に尽力されました。

二代目会長遠藤進氏は滑川公民館建設に尽力し、昭和63年から35年間の長きにわたり、地域の牽引者として、行政と地域の発展の為に尽くされてきました。

偉大な方々の後任で躊躇します。が、今地域で抱えている問題「少子高齢化」に伴う独居高齢者等の福祉の問題、放置された空家問題、町内会脱会問題等、今までにない課題が山積みとなっております。これらの対策は、皆さんの協力が必要であれば解決できません。

コミュニティ活動は、地域の皆さんの積極的な参加で成り立ちます。ご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。



### 辞任のご挨拶

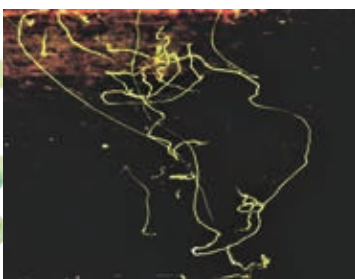
前会長 遠藤 進

長い間お世話になりました。滑川学区コミュニティ推進会をこの度、辞任いたしました。

前会長である成田留男氏から昭和63年の滑川公民館の落成式典後、会長職を引き受けました。今日まで35年の間、変わらぬお力添えを頂いてまいりましたことに對し、心から厚く御礼を申し上げます。

就任当時は、社会情勢の著しい変化に伴い、地域の共同意識や連帯感が薄れ、集団的活動が停滞するという傾向になっていました。その結果、生活環境あるいは地域活動に多くの課題が生じる中、時代と共に住民のニーズも変化し、その都度対応をしてまいりました。安心・安全のまちづくりは、滑川地域に「住みたい」「住み続けたい」と思うための重要な要素となります。今後は交流センターを拠点とし、幅の広いコミュニティ活動が行われるものと思えます。若い方々の英知を集めて、この難局を乗り越えることを期待しています。

### ～ 今年もホタルが飛びました ～



6月1日にホタルの里で、自然繁殖のホタルが飛んでいるのが確認されました。これからも、ホタルの舞う美しいホタルの里を守っていきたいと考えております。地域の方のご理解・ご協力をお願いいたします。

最後に、長い間の温かいご支援に對し、改めて心からお礼を申し上げますと共に、皆様のご健勝とご多幸、併せて滑川学区コミュニティ推進会の益々のご発展をお祈り申し上げます。

令和4年度

滑川学区コミュニティ推進会 専門部等委員

◎会長・部長・代表 ○副会長・副部長・副代表

文化 部

文化祭等文化関係の事業を行う

- ◎村上 善朝 栗原 基泰 軍司 節夫
- 佐藤 正司 須藤 義雄 小林 理香
- 内藤 正一 田中 隆広 遠藤 圭一
- 角田 高博 中澤 彰男 山本 良和
- 山田 利直 小澤 弘文 榎本 滉大

青少年育成部

青少年の健全育成事業の推進

- ◎木村 統 根本 いね 大山 岩男
- 西野 秀雄 根本 忠彦 川崎 広人
- 遠藤 浩二 皆川 祐夫 庄司 勝美
- 遠藤 美幸 菊地裕美子 大和田省造
- 飯岡 早苗

健康 部

ファミリーまつり・歩く会等の事業を行う

- ◎川上 哲男 紀本 恵子 関山 健
- 磯 光雄 村上 絢子 小野 聡明
- 山田 利直 安原貴美子 佐藤 修
- 澤井 昭一 大久保英樹 立川 光弘
- 根本 道弘 星 美佐子 及川 弘
- 永瀬 昭男 菊池 富江 矢代 巧
- 久保田直正 大部みさお 宮川 真樹
- 神長恵美子 根本 綾子 細川 智
- 遠藤 一男 小島 琢哉 鈴木 信次
- 村上 善朝 山形 明 坂本 勉
- 鈴木まさ子 鈴木 勇 吉田 正彦
- 秋元 智之 戸祭 豊彦 檜山 晃
- 肥塚 茂行 弓野 竜也 安齋 和美
- 鈴木 則子 須藤千恵子 鈴木 義道
- 大武 正則 根本 誠
- 紀本 国明 皆川 孝
- 岡田千恵子 (食生活改善推進員) 他7名

広 報 部

地域の広報紙を発行する

- ◎田中 宣子 根元 直子 菊池 真由美
- 久保田直正 遠藤 一男 海老根裕香理

役員・総務部 (企画委員会)

2ヶ月に1回の会議開催・事業計画と全体の状況把握を行う

- 顧問 遠藤 進 環境部長 沼田 勝寛
- 会長 遠藤 一男 文化部長 村上 善朝
- 副会長(後久保) 永瀬 昭男 青少年育成部長 木村 統
- 副会長(山下町) 村上 善朝 健康部長 川上 哲男
- 副会長(滑川台) 山田 利直 広報部長 田中 宣子
- 副会長(滑川浜) 会原 敦 ホタルの里親代表 棚谷 格
- 副会長(滑川宿) 沼田 勝寛 自主防災会副本部長 蛭田 隆
- 副会長(かみあい) 上野 利子 監事 富山 秀男
- 地区社協代表 田中 宣子 監事 沼田 泰行
- 総務部長 遠藤 一男 事務局(会計) 鈴木まさ子
- 永山 堯康 中島 裕信 岡村 勝夫 大楽 敏朗
- 戸祭 勇夫 青木 勲 和田 浩司 綿引 栄亮
- 粕谷 圭 中川 洋子 内藤 正一
- 遠藤 浩二 磯 光雄 佐藤 和裕
- 岩間 広 斎藤 智晴 大武 正則

環 境 部

地域内の環境美化事業の推進

- ◎沼田 勝寛 井川 國男 高野 昌規
- 棚谷 格 大楽 敏朗 前沢 秀子
- 村上 善朝 青野 淳 丸田 勝広
- 山田 利直 根本 富雄 鈴木 加代
- 会原 敦 名須川好一 三浦 二郎
- 上野 利子 高信 易巳 荒川 敏明
- 田中 宣子 鈴木 豊 大部 隆浩
- 戸祭 勇夫 根本 康大 増子 義之
- 磯 光雄 佐藤 和裕 佐坂 光秀
- 内藤 正一 小山 彰一 唐田 俊幸
- 佐藤 正春 伊藤 政雄 鈴木 成昭
- 館川 好 根本 道弘 渡邊 美香
- 高田 松雄 山下 正男 遠藤 浩通
- 川野辺政行 根本 隆文 坂本 博
- 佐川 政行 鈴木 武雄 関 美登里
- 高安 一夫 根本 久 福田 幸子
- 豊田 寛 石井 友美 平林 三郎
- 室井 孝 石井 照夫 大沼 茂



令和4年度の主な行事予定 (今後の感染状況により変更されることがあります)

月	行事名及び実施日	月	行事名及び実施日
8	夏まつり(中止)	11	ふれあいふくしまつり(5) 滑川地区文化祭(5,6) 秋の歩く会(20)
9	北川の清掃(11)(予備日18) 滑川地区敬老会(中止)※敬老高齢者元気応援事業 滝の作溜池周辺の清掃、草刈り(28)	12	健康づくり推進グラウンドゴルフ大会(未定)
10	なめかわファミリーまつり(2) 第11回体振杯グラウンドゴルフ大会(14) 自主防災訓練(23)	1	新春のつどい(8) 不法投棄パトロール(21)

### なめかわホテルの里親役員

定期的にホテルの里の清掃・小学校と協力して幼童の飼育

- ◎棚谷 格 高田 松雄 井川 國男
- 富山 秀男 川野辺政行 大楽 敏朗
- 田中 宣子 高安 一夫 青野 淳
- 館川 好 豊田 寛
- 佐川 政行 室井 孝

### 子ども会育成会

学区役員・単会会長

- ◎木村 統 増子 義一

### 滑川岡通りをきれいにする会

定期的に滑川岡通りの清掃実施

- ◎山田 利直 石田 勇次 阿部 博
- ◎高安 一夫 村上 善朝 沼田 泰行
- 折原四司男 佐藤 慈則

### 違反広告物追放推進員

学区内の違反広告物の撤去

- ◎川野辺政行 高橋 典明 高久 和夫

### 不法投棄監視員

学区内をパトロール・不法投棄物を市に報告

- ◎佐藤 正春 川又 信一 石田 勇次
- 丸山 大輔 遠藤 一男

### スポーツ推進委員

スポーツ関係の指導

- ◎小田倉洋子 大窪 徹

### 消費生活サポーター

クーリングオフ等の相談に応じる

- ◎ 中川 洋子

### 自主防災会

学区内に8つの自主防災団が組織されている

- 本部長 遠藤 一男 避難誘導部長 岩間 広
- 副本部長 蛭田 隆 救出救護部長 渡辺 光夫
- 情報連絡部長 岡村 勝夫 給食給水部長 川野辺君子
- 防災部長 磯 光雄 事務局 鈴木 則子
- 地区社協 内藤 正一 学区民児協 川上 哲男

- 第1自主防災団 ◎石井 照夫 (滑川宿地区 617世帯)
- 第2自主防災団 ◎会原 敦 (滑川浜地区 167世帯)
- 第3自主防災団 ◎山田 利直 (滑川台地区 400世帯)
- 第4自主防災団 ◎永瀬 昭男 (後久保地区 156世帯)
- 第5自主防災団 ◎根本 富雄 (山下町地区 326世帯)
- 第6自主防災団 ◎鈴木 成昭 (上田沢地区 87世帯)
- 第7自主防災団 ◎渡邊 美香 (県営アパート 185世帯)
- 第8自主防災団 ◎小島 坂次 (かみあい地区 726世帯)

### 女性防火クラブ

地域の防火に対する啓発活動

- ◎川野辺君子 他4名

### 土木委員

道路に関する要望等を取りまとめ市に提出

- ◎遠藤 昭男 永瀬 昭男 河村 隆
- ◎和田 浩司 村上 善朝

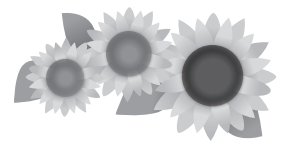
### 滑川学区高連 (笑和会)

- ◎青木 勲 渡辺 二郎 村上 善朝
- ◎室井 孝 豊田 寛 菊地今朝雄

### 北川をきれいにする会

北川の清掃・ホテルの育成に協力

- ◎戸祭 勇夫 ◎青野 淳



## 令和4年度 滑川学区コミュニティ推進会予算書

### 収入の部 (単位：円)

科目	予算額	摘要
繰越金	1,155,342	令和3年度より繰り越し
補助金 (日立市より)	1,911,000	単会活動補助 740,000 生涯学習活動費 660,000 青少年地区活動助成金 50,000 親子教室事業補助 20,000 違反広告物追放推進活動補助 18,000 自主防災訓練補助 148,000 環境活動助成 55,000 再発見ウォーク助成金 20,000 広報活動補助 200,000
再生資源回収報償金	500,000	令和3年度下期～令和4年度上期分(見込み)
会費	0	令和4年度から市報配布業者ポスティング方式に変更
その他	149,658	利息・市報事務手数料等 (令和3年度分)
合計	3,716,000	

### 支出の部 (単位：円)

科目	予算額	摘要
総務	1,000,000	生涯学習活動費660,000、夏まつり170,000他
環境	800,000	ごみ集積所助成600,000、花いっぱい運動助成、地域の環境整備、清掃活動、落書き消し他
文化	250,000	文化祭200,000他
広報	450,000	会報2回発行及び特集号印刷代、会議費、広報紙配布手数料他
青少年	160,000	研修会、パトロール経費、親子教室、会議費他
健康	300,000	ファミリーまつり170,000、健康づくり推進員活動助成30,000、食生活推進員活動助成40,000他
自主防災	150,000	自主防災訓練経費、防火クラブ助成、研修費他
ホテル事業	50,000	ホテルの里づくり事業他
その他	70,000	新春のつどい、笑和会助成他
小計	3,230,000	
会議費	80,000	総会、企画委員会他
通信費	40,000	郵送料、はがき・切手代
事務費	200,000	事務機器リース料、文具費他
予備費	166,000	コロナ感染対策費等
合計	3,716,000	

# みんなで支えるまちづくり

4月16日(土)3年ぶりに令和4年度の滑川地区社会福祉協議会の総会が開催されました。

市議会議員永山堯康氏を来賓にお迎えし、滑川学区コミュニティ推進会役員・地区社協会員等41名の参加がありました。会則に従い遠藤進会長を議長に選任、令和3年度の事業報告・決算報告、令和4年度の事業計画・予算案の審議が行われ承認されました。

今年度は役員改選の年で、長年会長としてご尽力いただいた遠藤進氏・総務部部长舘川好氏・監事の土田宏氏が辞任されました。新会長はコミュニティ推進会会長が務めることになっており、後日(4/23)のコミュニティ総会で遠藤一男氏が選任されました。総務部部长は永瀬昭男氏、監事は沼田勝寛氏が選任されました。

## 令和4年度 滑川地区社協の事業計画

### 【基本方針】

少子・高齢化社会の中、滑川地区においても“安心・安全な住みよい「まち」づくり”に取り組めます。各種団体と連携し協働のもと、住民参加の福祉活動を推進して参ります。

### 目 標

1. 地域福祉の基盤強化と福祉活動の推進
2. 互いに支え合う体制づくりと支援活動の推進
3. ふくし支援の情報収集と実態把握

### ◎総務部

#### 1) 協働体制の強化

- ① 関係機関団体と連携し後継者の育成
- ② 地区社協、民児協連絡協議会の開催
- ③ 各種会議の開催、活動拠点の整備
- ④ 新型コロナウイルス感染対策の強化

#### 2) 福祉活動の推進

- ① 視察研修、健康講演会、協力者との情報交換
- ② 募金活動の推進、福祉相談
- ③ 三世代ふれあい事業の推進

### ◎あんしん支援部

#### 1) ネットワーク事業

- ① 市社協 あんしん・安全ネットワーク事業研修会参加
- ② 巡回安全サービス事業の実施(9月)  
(あんしん・安全ネットワーク対象者)
- ③ 避難訓練の実施(滑川地区自主防災訓練と連携)
- ④ あんしん・安全ネットワーク対象者の調査と支援体制づくり(近隣協力者の把握)
- ⑤ 災害時避難行動要支援者名簿の実態把握と登録台帳の整備(通年)
- ⑥ 緊急通報システム利用の推進
- ⑦ 《滑川あんしんカード》の全員登録
- ⑧ 福祉マップの補足更新(通年)
- ⑨ あんしん・安全ネットワーク強化事業の推進
- ⑩ 諸団体の福祉活動に対する支援協力

### ◎ふれあい支援部

#### 1) ふれあい健康クラブ事業

- 滑川(年24回)毎月第1・3金曜日
- 山下(年21回)毎月第1・3月曜日

#### 2) ふれあいサロン事業

- 山下、あけぼの、田中、かみあい  
(4サロン、延47回)
- 出前講座(消費生活、防災講話、安全と省エネ他)  
(4サロン、延8回)

#### 3) 地域型おもちゃライブラリー事業

- おもちゃライブラリー(年35回)
- 子どもセンター相談(2回)
- ミュージックケア(5回)

#### 4) 子育て支援事業

- ベビーシッター(随時)

#### 5) 三世代ふれあい事業

- 夏まつり(8月)・ふくしまつり(11月)  
(模擬店、健康相談、子ども遊びコーナー)

### ◎広報部

- 「なめ川」 年2回編集発行…事業計画、各活動の状況等
- 「号外」 随時発行…福祉活動の啓発等



## 令和4年度 滑川地区社会福祉協議会役員

会 長	遠藤 一男	総務部 副 部 長	内藤 正一 (地域福祉推進員・会計)
副 会 長	田中 宣子 (事務局長・地域福祉推進員・会計)	あんしん支援部 部 長	遠藤 静江
副 会 長	永瀬 昭男 (総務部部长)	あんしん支援部 副 部 長	永井 幸子
副 会 長	川上 哲男 (近隣協力者対策担当)	ふれあい支援部 部 長	折原 伸枝
副 会 長	青木 勲 (高齢者生きがい対策担当)	広報部 部 長・書 記	久保田直正
		監 事	木村 統
		監 事	沼田 勝寛

# ふれあい健康クラブ

概ね65歳以上の介護認定を受けていない方、自力で会場へ来られる方を対象にしています。  
 いつまでも介護認定を受けずに元気に過ごしましょう！

看護師さんや保健師さんの指導のもと、体操や軽スポーツ・ゲームで笑いを交えながら過ごしています。  
 楽しいですよ。

滑川交流センター

月2回(第1・3金曜)

山下集会所

月2回(第1・3月曜)

午前9時30分～11時30分

運動できる服装で。

上靴をお持ちください。

# ふれあいサロン

体操とゲームで楽しんでいきます。

自力で会場に来られる方などなたでも参加できます。

近所の方との交流を深めましょう！

時間：午前10時～11時30分

学区内4カ所で開催しています。

山下集会所 第2水曜

田中集会所 第4金曜

かみあい集会所 第4木曜

滑川交流センター交流室 第2木曜

※あけぼのサロンは会場を移動しました



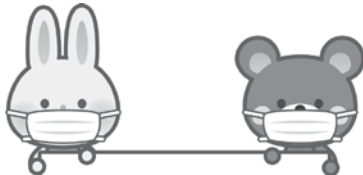
あけぼのサロン



山下健康クラブ

健康クラブ・サロン・おもちゃライブラリーはいつからでも参加できます。先ずは見学においで下さい。

問合せ先…地区社協 (22)1681  
 交流センター(22)1654



参加時はマスクの着用  
 お願いします！

## ★おもちゃライブラリー★

未就学のお子さん親子の仲間づくり事業です。他地区の方も参加できますので、お友達を誘って参加してください。  
 場 所：滑川交流センター大会議室 原則として木曜日  
 時 間：午前10時～11時30分  
 予定はHPひまわりのページやJWAYコミュニティ情報で確認できます。年間予定表は交流センター窓口にあります。  
 7月の予定 21日 ミュージックケア  
 8月の予定 4日 水あそび 18日 水あそび 25日 おもちゃ遊び  
 9月の予定 1日 おもちゃ遊び 8日 おもちゃ遊び 15日 ミュージックケア

## 令和4年度 滑川地区社会福祉協議会予算書

### 収入の部

(単位：円)

科目	予算額	摘要
1.繰越金	106,503	前年度繰越金
2.市社協負担金	1,477,000	日立市社会福祉協議会より
		地域福祉推進員費用弁償
		独自事業 あんしん・安全ネットワーク事業
		指定事業 サロン・健康クラブ・地域型おもちゃライブラリー事業
		あんしん・安全ネットワーク強化事業
3.雑収入	5,497	寄付金、原子力立地給付金、利息等
合計	1,589,000	

### 支出の部

(単位：円)

科目	予算額	摘要
1. 運営費	780,000	
1) 事務運営費	780,000	事務局(役員・推進員・協力者)活動費用弁償
2. 事業費	804,000	
1) 総務部	266,000	
	38,000	研修会、講演会、交通費他
	100,000	通信費(JWAY、はがき、切手)他
	30,000	会議費(総会、役員会、連絡協議会)
	39,000	電気料他
	59,000	事務室管理(備品、消耗品)
2) あんしん支援部	152,000	
	40,000	あんしん・安全ネットワーク事業
	112,000	あんしん・安全ネットワーク強化事業
3) ふれあい支援部	296,000	
	109,000	ふれあいサロン事業(4会場)・会場使用料他
	132,000	ふれあい健康クラブ事業(滑川・山下)
	30,000	地域型おもちゃライブラリー事業
	2,000	子育て支援事業(ベビーシッター)
	13,000	三世代交流事業 笑和会への補助
	10,000	ふれあいふくしまつり
4) 広報部	90,000	広報「なめ川」発行 特集号発行
3. 予備費	5,000	
合計	1,589,000	

## ～ふれあいサロンのバス旅行～

6月30日、福祉バスで市内へ出かけました。3年前に購入された市の福祉バスはコロナの感染拡大で利用することが出来ませんでした。今回ようやく利用開始になりました。ただし感染対策のため、乗車人数が23名に制限され、希望者全員の乗車は無理との判断で、かみあいサロンは別の日程で実施いたしました。目的地は昨年大みかにオープンした、「日立オリジンパーク」で、日立製作所の創業からの歴史を学びました。大みかゴルフコースに隣接する広大な敷地に、展示ホールと日立の原点である創業小屋が復元されていました。見学後にレストランで食事をし、吉田正記念館経由で午後3時前に帰着となりました。久しぶりの外出で、いつものサロン会場とは違い他のサロン仲間との交流が出来たようです。厳しい暑さの中でしたが、参加者全員無事に日程を終えることができました。



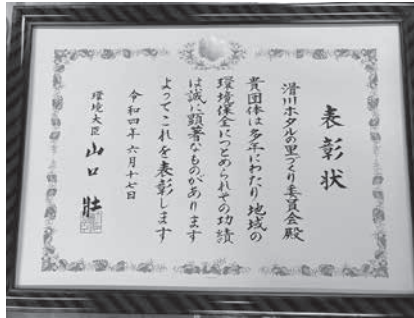
## 滑川ホタルの里づくり委員会 受賞おめでとうございます

地域一帯での活動が評価され、この度、環境大臣より『地域環境保全功労者賞』をいただきました。

功績概要：地域の子ども達とともに、ホタルの生息地の環境保全活動を行った。

また、ホタルの人工繁殖飼育を継続的に行った。

功績詳細：地域の子ども達とともに（滑川小学校4年生児童を中心）ホタルの育成に適した、環境の保全活動を毎月1回定期的に実施してきた。毎年6月には、大勢の地域住民や児童生徒に向けて、ホタル研修会と幻想的なホタルの乱舞を楽しむ観賞会を実施してきた。



ホタルの人工繁殖飼育に関しては、実験・研究を重ね、平成16年に、初めて300匹のホタルの人工繁殖に成功した。平成18年には、約3000匹と徐々に成果を上げ、現在に至るまで継続しています。

今年度、滑川小学校に赴任しました富山秀男です。懐かしい校舎、運動場、そして美しい桜。縁あって、地元の学校に赴任できた喜びを感じています。日頃より、滑川交流センターの皆様そして、関係者各位には、本校の教育活動に多大なるご理解とご協力をいただき深く感謝しております。



滑川小学校 校長 富山 秀男

豊かな学びのある学校を目指して、地域とともにある、



今年度もすでに、3年生は、滑川の歴史や史跡などについて、4年生は、ホタルの生態などについて地域の方より、ご講話を頂きました。いずれも、貴重な機会ということで、真剣に話を聞いてメモをする子どもたちの姿が印象に残っています。

また、「ホタルの里親」の皆様には、月に一度のホタルの里の清掃活動で、環境教育の一環として4年生と一緒に活動をさせていただき、大変お世話になっております。

未来を担う子供たちが、自分の住んでいる地域を知り、地域の歴史や自然環境に関心を持つことは、子どもたちの視野を広げたり、地域社会を発展させたりするためには、欠くことの出来ないものであると考えております。

今年度も地域の皆様とのふれあいや体験を通して、地域とともにある、豊かな学びのある学校づくりに教職員一丸となって努めてまいります。どうぞよろしくお願いたします。

### すべては子どものために

滑川中学校 校長 木村 剛



本年度より滑川中学校に赴任しました木村 剛でございます。4年ぶりにこの地域に戻り、元気いっぱいの子ども達と勤務できる喜びを味わっております。

321名の生徒と教職員41名で令和4年度がスタートしました。まだまだ制限はありますが、体育祭や部活動の大会など、コロナウイルス感染防止策を進めながら、実施することができました。通常の学校生活に戻し、子どもの活動を保証するために、皆で懸命に取り組んでいます。ぜひ以前のように、中学生が地域の皆様と一緒に地域の行事に参加して、たくさんのごことを学ぶ機会ができる事を願っています。地域の宝物である子ども達と「あつく あたたかく みんなで」を合言葉に全教職員一丸となって、学校教育活動を進めていきます。地域の皆様方、今後とも学校教育活動への御理解・御支援・御協力をよろしくお願いいたします。



子どもたちの登下校時の見守りにご協力ください（青少年育成部）

# SDGs

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

## 「スポGOMI大会in常陸多賀」



5月28日(土)に滑川学区コミュニティ推進会の代表として、「スポGOMI大会in常陸多賀」に参加しました。スポGOMIはチームで力を合わせ、制限時間内に定められたエリア内でゴミを拾い、その種類と量をポイントで競い合う、環境美化活動を融合させたスポーツです。今回は、1チーム3名で、地区コミュニティや地元企業など全41チームが参加しました。

「ゴミ拾いはスポーツだ」を合言葉に、制限時間1時間で各チームが競い合いました。1時間で拾ったゴミの量は7.4キログラム、ポイントは1992.5ポイントでした。結果は、滑川代表「GOMIバスターズ」(チーム名です)見事2位となりました。1位のチームが拾ったゴミの量は8.6キログラム、ポイントは2312.5ポイントです。

今回の大会で、環境美化活動につながる、有意義な時間を過ごす事ができました。皆さんも道端に落ちているゴミを見つけたら、拾ってみてはいかがでしょうか? みんなできれいな滑川学区にしましょう!!

## 5 3 0 「ごみゼロの日清掃」～滑川学区～

5月30日に「ごみゼロの日」清掃活動を行いました。滑川交流センターを拠点に国道6号方面、浜方面、小学校方面と3方向に分かれ、総勢25名で1時間の清掃活動を行いました。

ビンや缶、たばこの吸い殻、お菓子の袋やその他燃えるごみ等、あらゆる種類のごみを拾いました。



**「自分のごみは、自分で持ち帰る!!」**

マナーの徹底をお願いいたします。

### ○旧滑川処理場跡地 利用検討事業

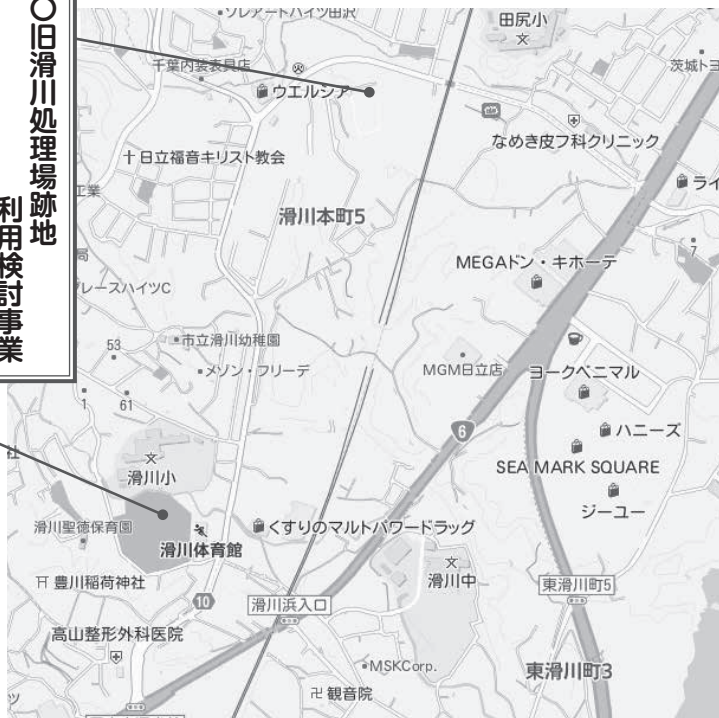
日立市では、隣接する下水汚泥埋立地を含めた区域の一体的な利活用を図るため「旧滑川処理場等跡地利用計画」を令和4年3月に策定しました。

- 「賑わいと交流を創造する」
- 「健康と安らぎを与える」
- 「人と自然が共生する」
- 「快適と安全を確保する」等

の基本方針として芝生広場、遊歩道等を整備していくこととなります。

計画の実現に向けて、事業の推進を期待してまいります。

利用検討事業



### 最新!! 地域情報

### ○滑川市民広場の芝生化について

昭和39年10月に開設された滑川市民広場は面積18,238㎡ 駐車場108台分が整備され、多くの市民の方が利用し、親しまれております。令和5年度にはトイレの洋式化も予定されております。

利用者が安全で快適にスポーツを楽しむ環境をつくるため、グラウンドの芝生化を要望してまいります。

# 6月12日「北川清掃」が行われました

北川をきれいにする会のメンバーをはじめ、滑川学区の24町内から164の方が参加されました。小雨の中での清掃となりましたが、伸びていた草が刈られ、北川はとてもきれいになりました。ありがとうございました。

今後もきれいな北川を維持するために、皆様のご協力をお願いいたします。



## 第23回「なめっこクラブ」開講式



6月10日に開講式を行いました。当日は、10名の元気な子どもたちが参加しました。リトミックの太田光子先生をお招きして、音楽に合わせて体を動かしたり、ミニゲームで親子一緒に楽しみました。

### スクールゾーンの通行規制を守ってください 車両通行止め7:30-8:15

滑川交流センター前の信号を抜けて、常磐線の踏切を渡って滑川中学校に向かう道路はスクールゾーンです。範囲は、滑川交流センター前交差点から滑川浜交差点までです。

### 毎日（土・日・休日を除く） 午前7時30分～8時15分 車両通行止め

※通行許可証のない車・期限切れ許可証の車は通行できません。  
※長期休み中も適用されます。



男滝

高低差のある道のりもありましたが、桜の木に付けてある番号を数えたり、春の草花を見つけたりしながら、それぞれが楽しく歩くことができました。

鞍掛山のハイキング道では、日立市役所、さくら課の湯田課長が、鞍掛山さくらの山づくり整備活動について説明してくださいました。参加者の皆さんは、熱心に聞き入っていました。

鞍掛山のハイキング道では、日立市役所、さくら課の湯田課長が、鞍掛山さくらの山づくり整備活動について説明してくださいました。参加者の皆さんは、熱心に聞き入っていました。

## 春の歩く会

4月30日に、春の歩く会を行いました。



### 道路に庭木がはみ出していないですか？

住宅に植えた庭木や生垣、また個人が所有する山林の樹木などが、車道や歩道にはみ出すと通行しづらだけでなく交通事故の原因となることがあります。

私有地からはみ出している樹木の所有権は所有者にあるため、所有者以外で剪定や伐採ができません。

このことが原因で事故などが発生した場合、所有者が責任を問われることがありますので、剪定や伐採をしていただきますようご協力をお願いします。

### 編集後記

我が家に小さな家族、メダカが仲間入り。屋外で容易に飼えること、ご近所から分けていただいたものの、飼育初体験でちよつと不安。  
図書館へ行く前に、メダカの生態や生育環境をインターネット検索で調べると、マニアや専門家が文章や写真だけでなく、動画まで使い解説するホームページもあり、便利な世の中です。  
いくつになっても学びのきっかけはあるものと感じながら、元気に泳ぐメダカに癒されています。